



平成 28 年 5 月 13 日

会 社 名 大東紡織株式会社
代表者名 取締役社長 山内 一裕
(コード：3202、東証・名証各第 1 部)
問 合 せ 先 取締役執行役員 三枝 章吾
経営管理本部長
(TEL 03-3665-7843)

平成 28 年 3 月期業績予想と実績との差異および特別利益の計上に関するお知らせ

平成 28 年 3 月期の個別業績予想（平成 27 年 5 月 19 日付公表）と、本日公表の個別実績につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。また、平成 28 年 3 月期において下記のとおり特別利益を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績との差異

(1) 平成 28 年 3 月期個別業績予想と実績との差異（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,150	380	70	60	2.00
今回実績 (B)	4,265	377	38	238	7.97
増減額 (B-A)	115	△3	△32	178	
増減率 (%)	2.8	△0.8	△45.0	297.4	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	5,075	337	△755	△769	△25.72

(2) 差異の理由

(個別)

売上高は紳士服販売事業の一部事業譲渡の効果および民需ユニフォーム事業の受注が好調であったことにより、業績予想を上回りました。

損益面では、期末において一部取引先に対する貸倒引当金等を積み増したことにより、経常利益は業績予想を下回りました。一方、当期純利益は下記 3. のとおり特別利益として貸倒引当金戻入額 204 百万円を計上したため、業績予想を上回りました。

なお、貸倒引当金戻入額については、連結子会社に対するものであり連結決算では消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

3. 特別利益の計上について

当社の個別決算において連結子会社である紳士服販売子会社向けの貸倒引当金戻入額 204 百万円を計上いたしました。

以上